

地域の労働者と青年の結集をめざす

横三労連新聞 第145号



2018年10月30日発行

docomo

au/ソフトバンク

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail: yv2t-tnk@asahi-net.or.jp

238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)



原子力空母集会に、1800人!

10/14 (日)、「原子力空母はいらない! 10・14 横須賀集会」がヴェルニー公園で開催され、首都圏から1800人が集いました。

集会では、沖縄からの連帯あいさつを「沖縄統一連」の中村 司さん、国会情勢報告を日本共産党衆議院議員の畑野君枝さん、横須賀からの連帯あいさつは住民投票を成功させる会の呉東正彦さんがしました。リレートークを、よこすか・みうら市民連合の原 紗希子さん、いらない! 原子力空母の大森 亜希子さん、オス

プレイ反対東京連絡会事務局長の岸本正人さん、キャンプ座間周辺市民連絡会の菅沼幹夫さんが発言。参加者は市内をデモ行進しました。

横三労連からは、藤枝事務局次長が宣伝カーに乗り、田中事務局長はデモ出しの要員を勤めました。

集会には、右翼の街宣車が集結し、ものものしい雰囲気になりました。

尚、横三労連の事務局長と次長は、10/1の平和フォーラム主催の集会にも参加、原水協の長野事務局長も参加。

合同労組の労働相談その後

横須賀の老舗ベーカリーの争議について、合同労組は9/22に要求書を提出しましたが、ベーカリー側は、団交に応じない姿勢をとっています。

さらに8月分の給与を、4万円しか振り込まず、本人がその理由を問いただすと、「法的手段に入るので、書類を送付する」と、脅しをかけてきました。

ご本人が労基署に申告し、労基署が経営者を呼び出して指導するとともに、団交には応じた方がよい旨、伝えてくれたそうです。経営者は、男性は管理者だから残業代は出ないと言ったそうです。合同労組では、神奈川労連の労働センターと相談し、明日、通告書を出し、地労委の活用や、労働審判への移行を視野に、たたかいを進めていく方針です。



横須賀原水協が、ピースフェスティバルに参加!

10/21 (日)、素晴らしい秋晴れの元、三笠公園でピースフェスティバルが開催されました。横三労連も加盟している横須賀原水協は、平和委員会とともに出店し、平和委員会が生ビールを、原水協が枝豆とモツの煮込みを販売しました。特にモツの煮込みは好評で、用意した50杯を完売し、1万円以上の純益が出ました。平和を愛する人たちに、横須賀原水協の存在をアピールできて、お祭りの出店を楽しんで、さらに利益が出るのですから凄いです。当日は風が強く、初めて船で基地見学をされた人は、エンジン音がうるさくて、説明がよく聞こえなかったのが残念でした。